

chapter **1**

Shoei Catalogue

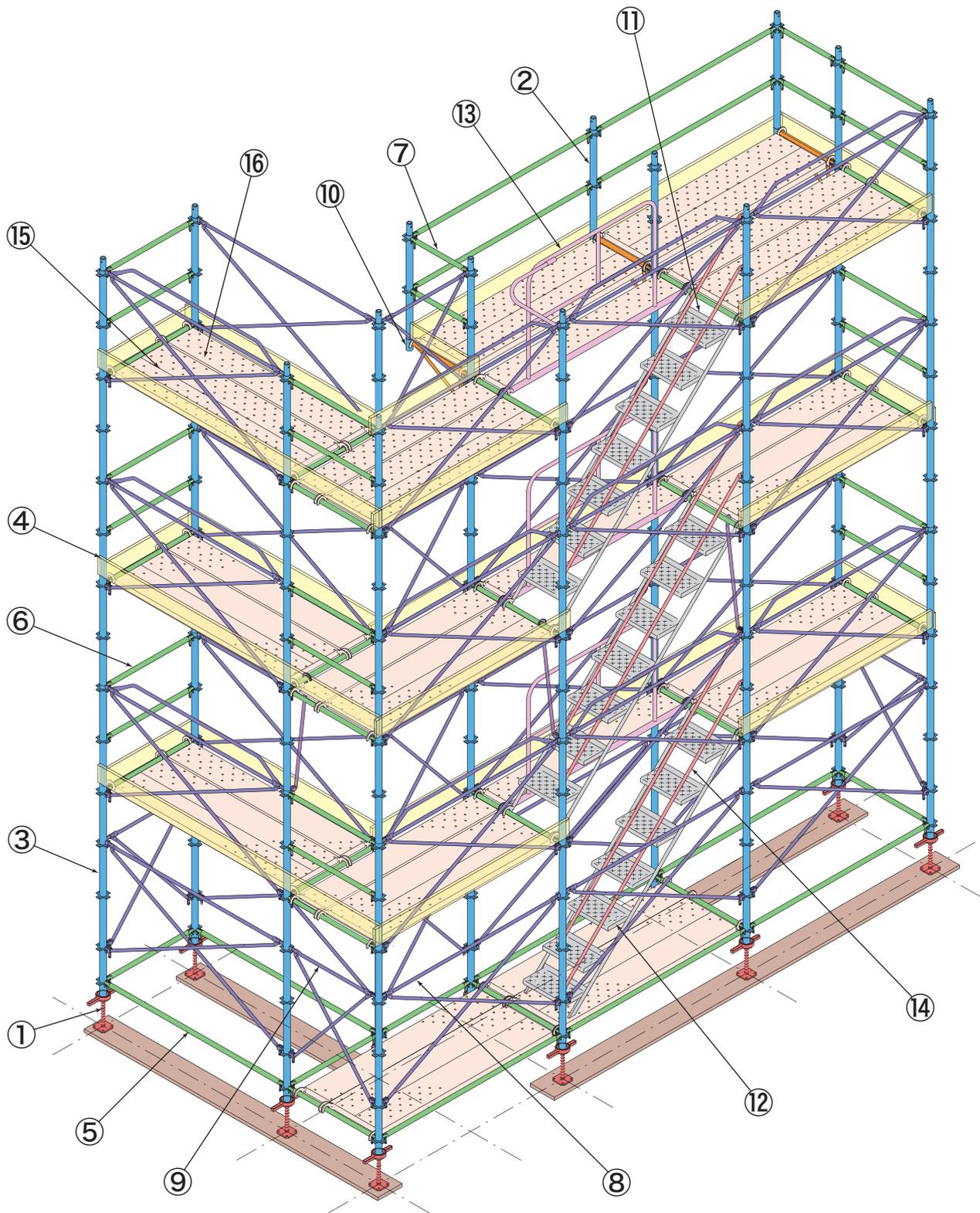
ミレニウム
(手すり先行工法足場)





SHOEI

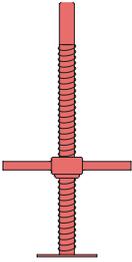
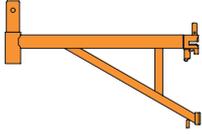
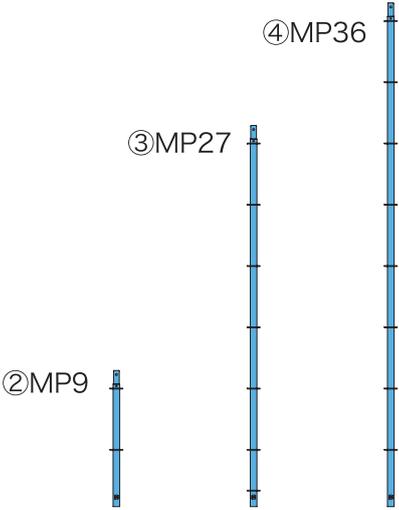
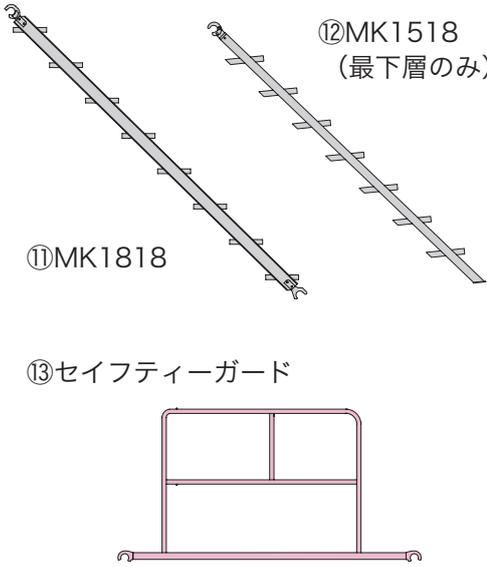
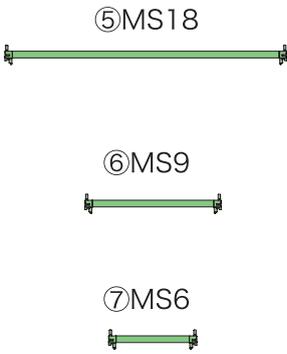
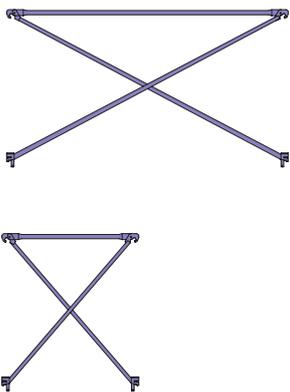
組立・立面図





SHOEI

組立・部材表

ジャッキベース	<p>①A752</p> 	ピンブラケット	<p>⑩MPBK6</p> 
支柱	<p>②MP9</p> <p>③MP27</p> <p>④MP36</p> 	昇降設備	<p>階段枠</p> <p>①MK1818</p> <p>②MK1518 (最下層のみ)</p> <p>③セーフティーガード</p> 
布材	<p>⑤MS18</p> <p>⑥MS9</p> <p>⑦MS6</p> 	備	<p>階段手摺</p> <p>④MJEC18P</p> 
先行手すり筋交い	<p>⑧MX1809</p> <p>⑨MX0909</p> 	鋼製布板	<p>⑮N6</p> <p>⑯N624</p> 

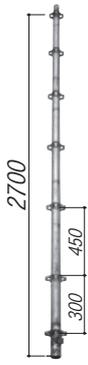


SHOEI

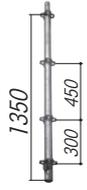
部 材

支柱 (Φ48.6)

標準仕様
(1層高さ: 1,800mm)



MP27
9.5kg



MP13.5
5.2kg



MP36
12.3kg



MP18
6.4kg



MP9
3.5kg



MP4.5
2.5kg



MP2.25
1.4kg

布材 (Φ42.7)

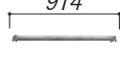
MS3
1.0kg



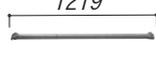
MS6
1.7kg



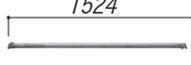
MS9
2.4kg



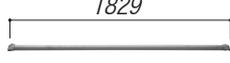
MS12
3.1kg



MS15
3.8kg



MS18
4.6kg

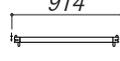


孔付布材 (Φ42.7)

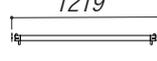
MN-SC6AG
1.7kg



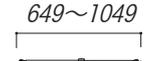
MN-SC9AG
2.4kg



MN-SC12AG
3.1kg



伸縮布材 (Φ42.7)

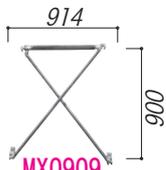


MN-SS0610G
3.0kg

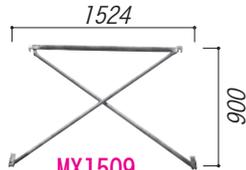


MN-SS1018G
5.0kg

先行手すり筋交い



MX0909
3.4kg



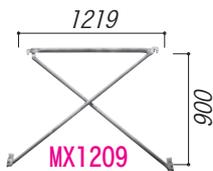
MX1509
5.2kg



MX0909-2S
4.8kg



MX1509-2S
6.9kg



MX1209
4.3kg



MX1809
6.2kg



MX1209-2S
5.9kg



MX1809-2S
8.1kg



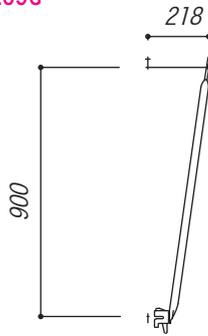
SHOEI

部 材

補剛材

MN-H209G

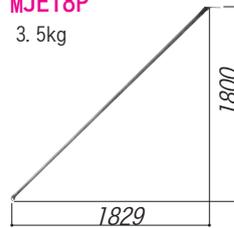
1.8kg



階段手すり (φ27.2)

MJE18P

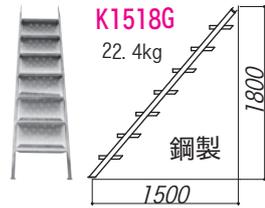
3.5kg



階段

K1518G

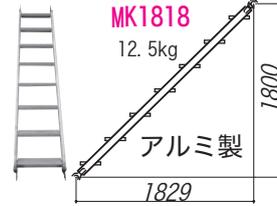
22.4kg



鋼製

MK1818

12.5kg



アルミ製

※階段K1518は、1段目に布板を設置し使用します。

ブラケット

MS12BK

4.5kg

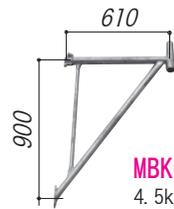


MS9BK

3.4kg



張出ブラケット



MBK6

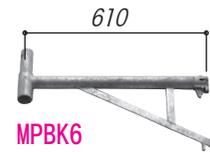
4.5kg



MBK3

3.2kg

ピンブラケット



MPBK6

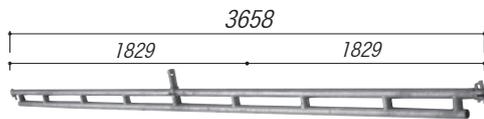
3.2kg



MPBK4

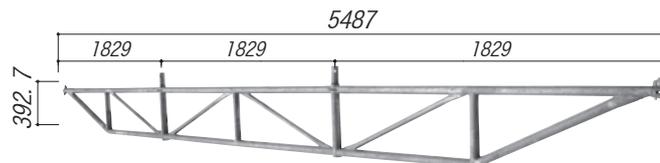
2.6kg

梁 枠



MFC2 (2スパン)

20kg

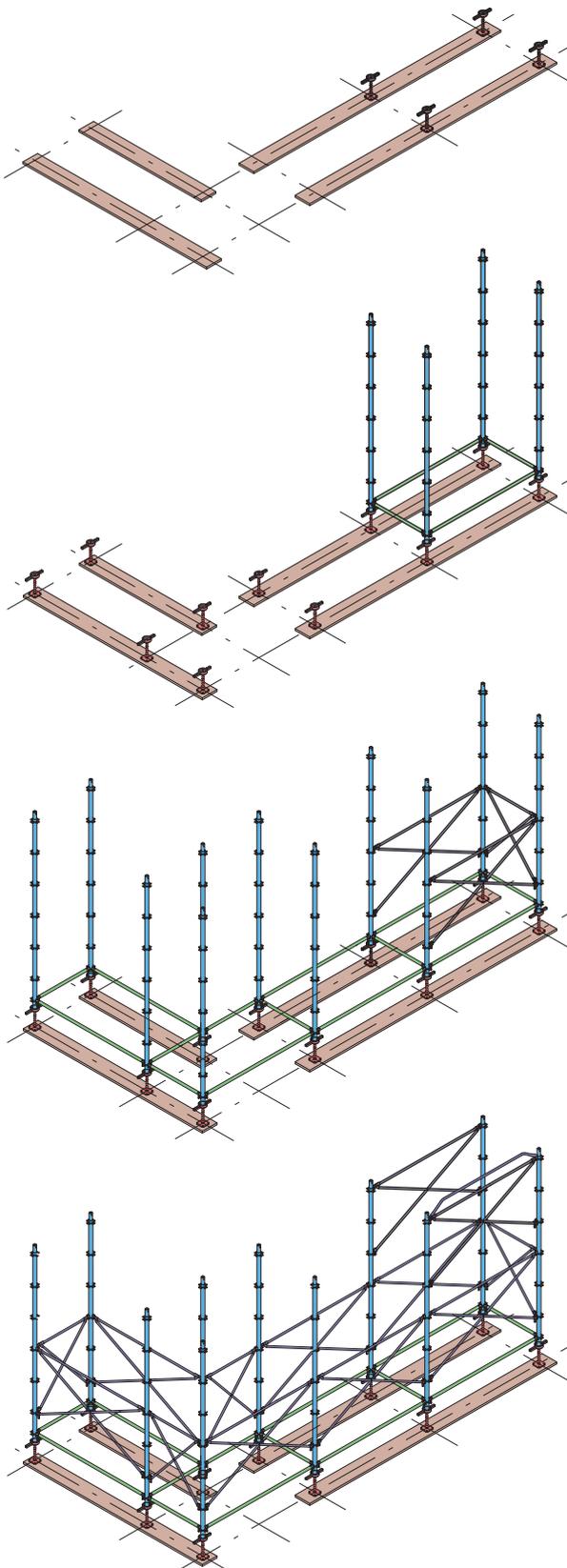


MFC3 (3スパン)

36kg

※以下の部材については、通常建枠用の部材をご使用ください。

- ジャッキベース
- 床付き布わく
- 階段開口部手すり



1 敷板、ジャッキベースの配置

全体の地面の高さを見て、ジャッキハンドルで調整する。地面の一番高い位置を150mmぐらいに設定し、設置場所の高さを粗調整する。

2 支柱MP27、布材(根がらみ)の取り付け

布材のクサビを軽く打ち込みレベル調整する。

3 先行手すり筋交いの取り付け (支柱MP27の下から4番目のプレート)

上部フックがしっかり入っていないと斜材のクサビが取り付け出来ないので注意する。

先行手すり筋交いが軽く入るようなら布材(根がらみ)のクサビを叩いて固定する。

4 先行手すり筋交いの取り付け (支柱MP27の最上段のプレート)

上部フックがしっかり入っていないと斜材のクサビが取り付け出来ないので注意する。

斜材を取り付ける際は、手や指を挟まれないように注意する。



5 布材、鋼製布板、階段枠MK1518の取り付け

布材両端のクサビをハンマーで十分に打ち込むこと。

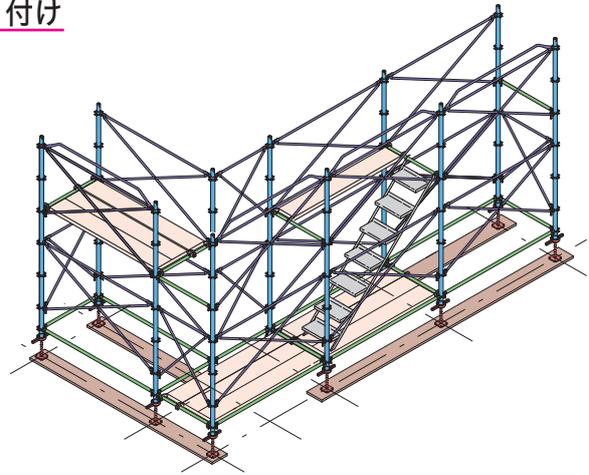
落下錠が確実にロックされた状態になっているか確認する。

最下段のみ階段枠MK1518を使用する。

2段目以上は階段枠MK1818を使用するが、

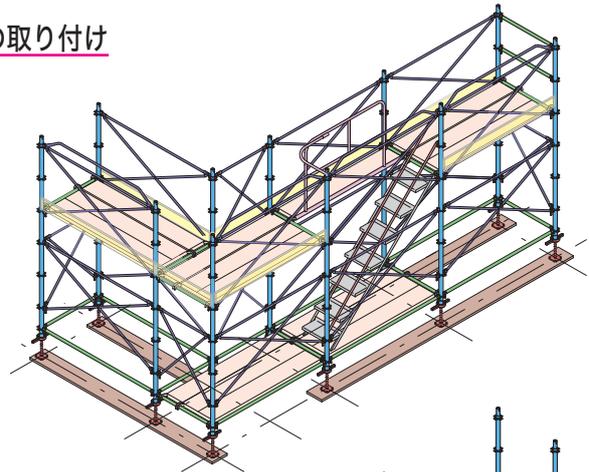
階段枠MK1518と階段枠MK1818は連続して使用しない。

階段枠MK1518を使用する場合は、布材（根がらみ）に鋼製布板を取り付け、鋼製布板の上から取り付け。



6 階段手すり、セーフティガード、布材(妻側手すり)の取り付け

取り付け時、必ず安全帯を使用すること。

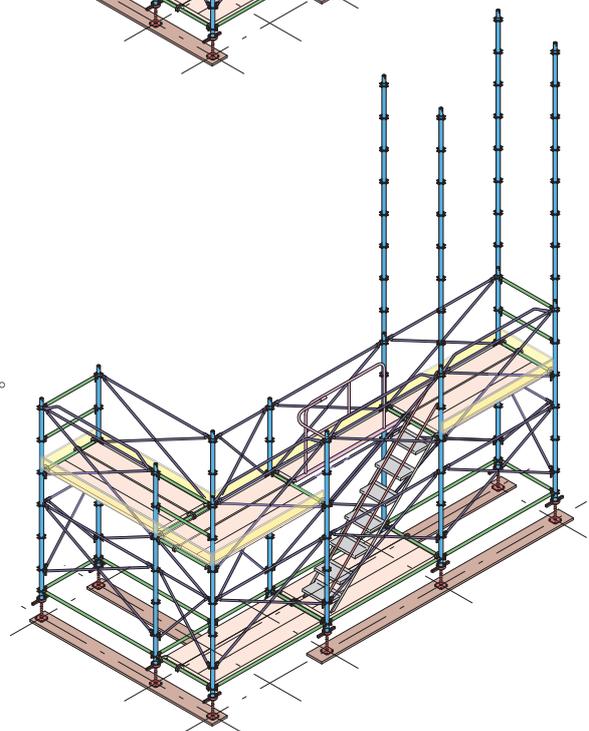


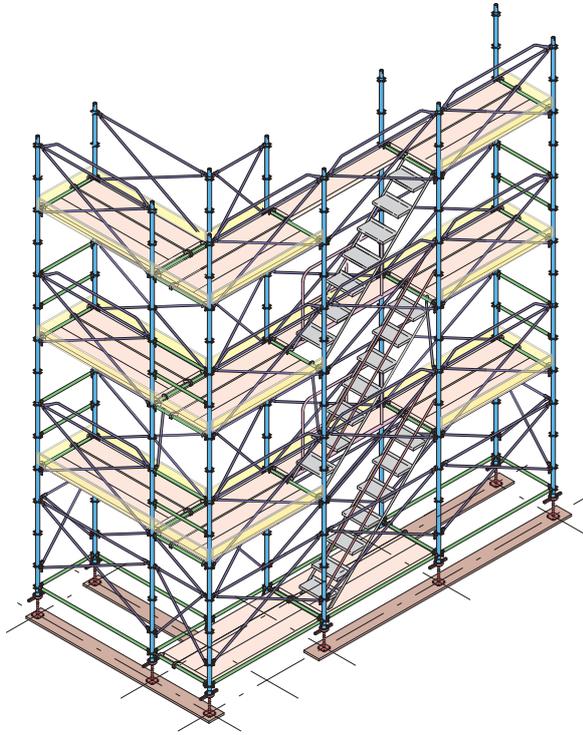
7 上部支柱MP36の取り付け

下部支柱ホゾに上部支柱を差込みオートロックピンが、

ホゾのピン穴に確実にセットするよう回転させて取り付ける。

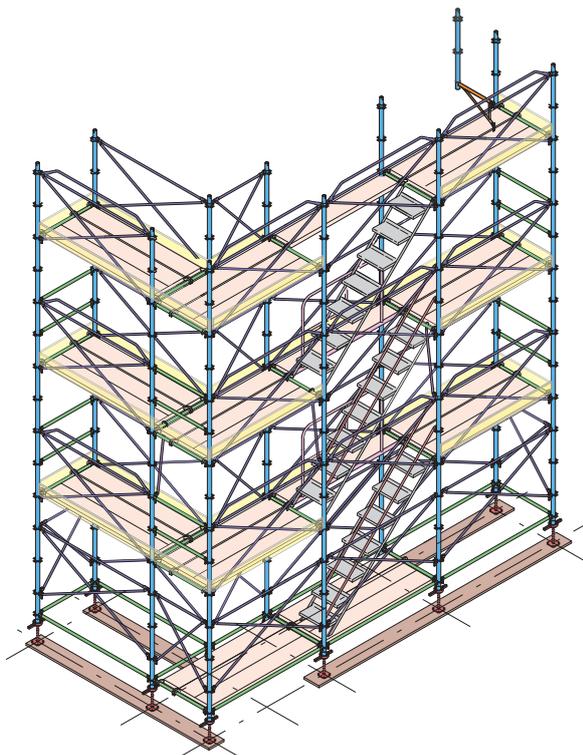
支柱の下部を持つ為バランスを崩さないようにすること。





8 4～7の手順を繰り返して組立を行う

先行手すり筋交い、布材、鋼製布板、階段枠
階段手摺、セイフティーガード、支柱を取り付ける。



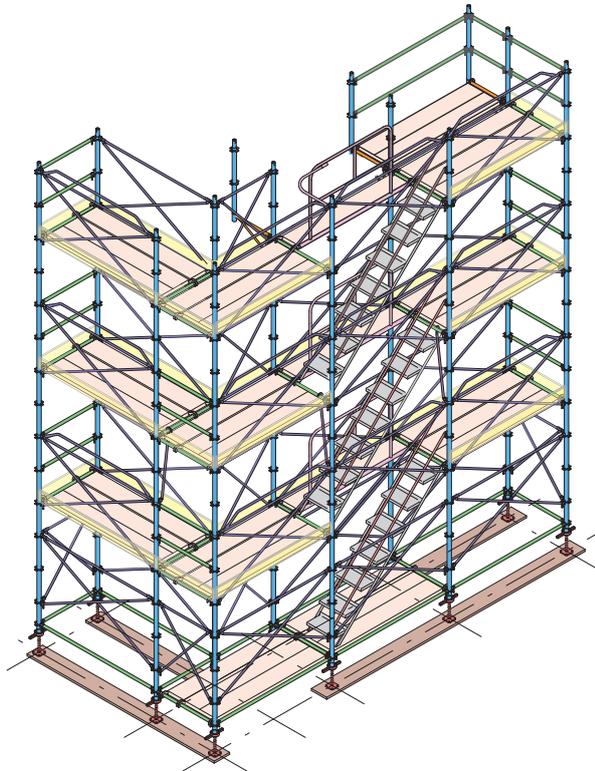
9 ピンブラケットと支柱MP 9の取り付け

ピンブラケットの先端に支柱MP 9を差し込み、
オートロックピンが、ピンブラケットのホゾのピン穴に
確実にセットし、バランスを崩さないように安全帯を
使用し、支柱に取り付ける。

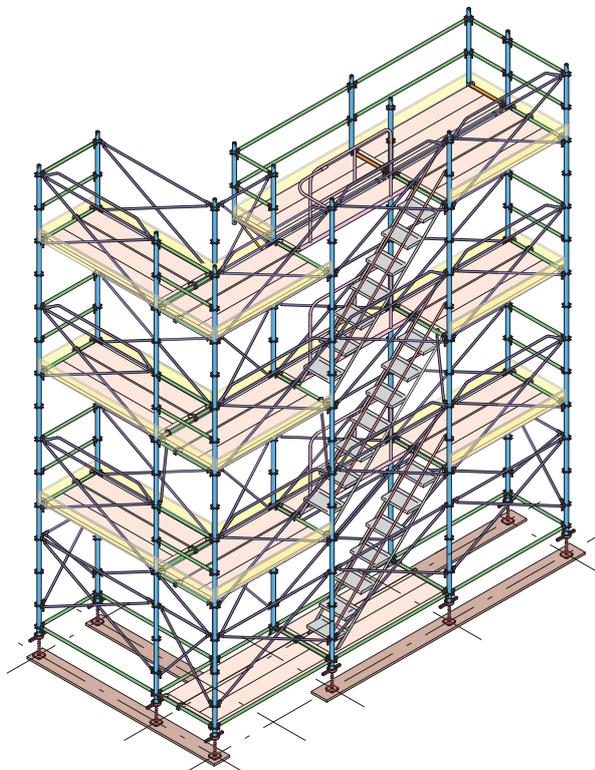


SHOEI

組立手順



10 **6**の手順と同様にセフティーガード、階段手すりの取り付け及び、
布材（妻側及びブラケット部の手すり）の取り付け



11 組立完了

各種表示（標識）を取り付ける。

最大積載荷重（1 スパン同時 2 層以下）

幅 900mm 以上 400kg

幅 900mm 未満 200kg